

新型コロナウイルス感染症対策のための日常的な消毒について

(1) 消毒薬等について

- ①手指や皮膚については、消毒用エタノール（70～80%）を使用して下さい。
- ②物の表面の消毒は、消毒用エタノールや0.05%の次亜塩素酸ナトリウム消毒薬を使用して下さい。また、次亜塩素酸水や一部の界面活性剤で新型コロナウイルスに対する有効性が示されています。

(2) 消毒の方法について

- ・手指が頻繁に接触する箇所（ドアノブ、スイッチ類、手すり、洗面、便座、流水レバー等）や共用物は、消毒液を十分に浸した布巾やペーパータオルで拭きましょう。
- ・消毒作業中に目、鼻、口、傷口などを触らないようにしてください。
- ・消毒作業中は、換気を十分に行いましょう。

○エタノールを使用する際の注意点について

- ・エタノールを布等に十分含ませ、消毒対象を拭き、そのまま乾燥させます。
- ・揮発性が高く、引火しやすい性質があるため、電気スイッチ等への直接の噴霧は故障や引火の原因になりますので、絶対におやめください。

○次亜塩素酸ナトリウムを使用する際の注意点について

- ・次亜塩素酸ナトリウムで消毒する際は、必ず手袋を着用してください。なお、ラテックス製ゴム手袋を使用される場合は、ラテックスアレルギーに注意が必要です。
- ・手指の消毒には使用しないでください。
- ・色落ちしやすいものや腐食の恐れのある金属などには使用できません。
- ・次亜塩素酸ナトリウムで拭いた後は、必ず清潔な布等を用いてしっかり水拭きし、乾燥させます。
- ・希釈した次亜塩素酸ナトリウムは使い切りとし、長時間にわたる作り置きはやめましょう。
- ・次亜塩素酸ナトリウムの噴霧は、健康に害を及ぼす可能性があるため、絶対に行わないでください。
- ・製品の使用上の注意を熟読の上、正しく取り扱ってください。

○新型コロナウイルスに対して効果が確認された次亜塩素酸水について

- ・使用する際は、経済産業省が作成した「新型コロナウイルスに有効な消毒・除菌方法（一覧）」を参照ください。
- ・手指、皮膚に使用しないでください。
- ・噴霧は行わないでください。

○新型コロナウイルスに対して効果が確認された界面活性剤を含む洗剤について

- ・効果が確認された界面活性剤を使用している洗剤のリストが独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）のホームページで公開されておりますのでご参照ください。
- ・使用する際には、経済産業省及びN I T Eが作成したパンフレット「ご家庭にある洗剤を使って身近なものを消毒しましょう。」を参照ください。
- ・手指、皮膚に使用しないでください。
- ・噴霧は行わないでください。